



学校便り

平成23年 1月24日
広島市立広瀬小学校
校長 中田 浩志

1月7日（金）学校朝会より

1月7日の学校朝会で、本校の保護者で花本哲志さん（尺八）と平原千晶さん（琴）による演奏を聞きました。曲目は、宮城道雄作曲の「春の海」でした。新春にふさわしい曲の音を聞いて、子どもたちは、気持ちも新たにしていました。

※1年生のあのねちょうより

・学校ちょうかいでこととしゃくはちのはるのうみというきょくをききました。ことは、5年生のひらはらくんのおかあさんがえんそうして、しゃくはちは花本さんのおとうさんがえんそうしていました。こころの中で、「すごくきれいだなあ。」とおもいました。二人ともおしごとがあるのに子どもたちのためにきてくれました。ありがとうございますとおもいました。

・きょう、学校ちょうかいがあったよ。はるのうみをきいたよ。きれいな音だったよ。きいたことがないがっきだから、びっくりしたよ。名まえがわからなかったけど、きょくをきいてわかったよ。こうちょうせんせいに名まえをおしえてもらったよ。しゃく八はおとがでないとせんせいにきいたからむずかしそうだなあとおもったよ。花本さんのおとうさんは、すごいなあとおもったよ。



次に、生徒指導担当の蔵田先生が、さりげない手伝いができた5年生、自分が当番でないのにいつも気づいてできる2年生、クラブのお手本になっている4年生を、紹介し、何事に対してもだれに対しても、やさしい気持ちで接すること、どんなときでも一生懸命取り組むことの大切さについて話しました。

今年も、教職員一同、「自分大好き、友だち大好き、学校大好き」な子どもになるよう努力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

中学校区あいさつ運動

中広中学校区のふれあい活動で、あいさつ運動を推進しています。

広瀬小学校では、1月11日（火）に計画委員が中学生とともにあいさつ運動を行いました。寒い中、大きな声であいさつを交わしました。中学生のお兄さんがいるので恥ずかしそうにしている子もいましたが、どの子もしっかりあいさつができていました。



スポーツタイム



毎週金曜日の朝、スポーツタイムをしています。今年に入り、初めてのスポーツタイムの日は、1月14日（金）でした。その日はこの冬一番の寒波で、とても、寒い朝でしたが、子どもたちは寒さに負けず、長縄に挑戦しました。

この日は、3分間で何回跳べるか記録をとりました。1年生は60回、4年生は180回、5年生は210回跳んだようです。学年が上がるにつれて、跳ぶ回数が増え、跳び方も工夫しているようです。

ありがとうの手紙・ラーメンレシピ

今年度、2年生が「ありがとうの手紙コンテスト」に応募し学校賞を受賞しました。これは「ありがとうの手紙」を書くことを通じて、身近な人への感謝の気持ちを表すことを目的として、2年生全員で取り組みました。

また、5・6年生は、夏休みの家庭科の宿題で「ラーメンレシピ」に取り組みました。インスタントラーメンに自分で考えた物を組み合わせ、おいしく栄養満点なラーメンを考えると、いいものです。これも、応募し、学校賞を受賞しました。

そして、どちらも副賞として図書カードをいただきました。今回、いただいたカードで図書の本を購入したいと思います。今後、児童が読みたい本を選定していきたいと思ひます。

